



池田小学校 教育目標

やってやれないことはない
今をがんばる 池田っ子



発行 2022 (令和4) 年 9月12日

大田市立池田小学校

〒694-0223 大田市三瓶町池田2242

TEL 83-2642 FAX 83-2414

HP <http://www.iwamigin.jp/school/ikeda/>

2学期のスタートです

2学期が始まりました。毎年、2学期の始めは思いますが、約40日間子どもたちと会っていないと、心と体が大きく成長しているのを感じます。あたり前のことかもしれませんが「子どもは成長する存在である。」と言われた方がいますが、まさにそのとおりだと思いました。

始業式では、子どもたちに次の2つについて話をしました。(概要です。)

夏休み前に「命」の話をしました。この夏休みにも事件・事故が全国でたくさん起きています。みなさんが事故などに気をつけて、こうやって会えることが一番うれしいです。ぜひ、自分の命を守るということを夏休みだけでなく、これからも続けてほしいです。

次に「挑戦」です。夏休み前に「挑戦」してみようと話をしました。夏休みにしかできないことや些細なことでも何かめあてをもって挑戦してほしいと話をしました。校長先生は、この夏休み家族と魚釣りに出かけました。「挑戦!」という言葉思い出して、アジゴ100匹を釣ってみようとめあてを決めました。結果は66匹でしたが、ちょっとしためあてをもちやろうとすると何か意欲が湧いてきました。2学期も、運動会、秋のつどいなど大きな行事もあつたり、学年で小さな行事もあつたりします。どうか、それぞれでめあてをもって挑戦してほしいと思います。

2学期も行事がたくさんあります。昨年も書きましたが、新型コロナウイルス感染症との戦いが長期戦になる中で、わたしたちは「子どもたちが思い出に残るように学校行事が何とか工夫してできないか?」を考えながらすすめてまいります。2学期も保護者の皆様、地域の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

池田小・川合小の統合だより NO5

8月25日(木)19時より閉校実行委員会が開催されました。閉校記念誌の進捗状況や閉校記念誌の締切り(9月末)など、確認をしました。また記念碑は12月までに完成予定で幕をかけておき、3月19日(日)の閉校式の時に除幕します。補助金の申請は予定通り行っています。次回は、11月25日(木)19時より開催します。

第2回川合小・池田小統合準備協議会が開催されました

8月3日(水)19時、川合まちづくりセンターにおいて、開催されました。詳細は、統合準備だよりにも掲載されていますが、統合後の校歌、校章、制服や体操服の決定がなされ、制服・体操服の移行期間が3年間ということが決まっています。

環境保全功労者等表彰者団体表彰をいただきました



伝達式に7月25日(月)島根県庁(式は市町村振興センター)まで行ってまいりました。私も初めて知ったのですが、島根県知事から直接、伝達されるのは〇〇大臣賞とつく名前だけだそうです。池田小がもらったのはまさにその賞だったわけです。

まず伝達式の前に、島根県知事からは、子どもたち一人ひとりに名刺を渡されました。子どもたちはびっくりして喜んでいました。その後、伝達式です。代表の6年生が2名、賞状と記念品を受け取りました。



その後、知事との懇談会(約20分間)でした。池田小からは、まずヒロハノカワラサイコの物語を紙芝居で紹介しました。その後、知事に向けて、「これからもどう環境を守ってきたいか。」の各学年代表が決意を発表し、実際にヒロハノカワラサイコを見ていただきました。知事からは「どうやって種をとるのか?」と質問され、積極的に説明がすることができました。

現在、本校の職員玄関には、表彰状や記念品等展示しています。ご来校の際にはぜひ見ていただけたらと思います。



中国ブロック・ユネスコ連絡協議会よりESD活動顕彰をいただきます

“ヒロハノカワラサイコ”に続きまして、本校の伝統的な取組である”田植え囃子”がESD活動顕彰として表彰されることになりました。10月15日(土)に大田あすてらすホールにおいて、表彰式及び田植え囃子の紹介、そして田植え囃子を披露する予定になっています。全校で表彰式に参加したいと思っています。10分ほどの予定ですが、中国5県の島根県代表としてがんばってきます。当日は、全校出校日となり、弁当が必要になりますのでご対応をよろしくお願いいたします。詳細につきましては、後日お知らせします。振替日は17日(月)になります。

ESDは、Education for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」と訳されます。中国ブロック・ユネスコでは本校の田植え囃子においてESD活動として認めていただいたことになります。環境大臣賞に続くありがたい賞をいただくことになりました。